

2019年1月30日

株式会社サイバーエージェント

代表取締役社長 藤田 晋

(コード番号 4751 東証一部)

問合せ先：IR・SR室 シニアマネージャー 宮川 園子

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年1月30日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2018年10月25日通期決算発表時に公表いたしました2019年9月期（2018年10月1日～2019年9月30日）の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。配当予想に関しましては、DOE※5%以上を目安とする経営指標に則り、期初の予想の期末配当金33円から修正はございません。

※DOEとは、自己資本配当率（ROE×配当性向）

記

1. 修正の内容

2019年9月期 連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	一株あたりの 当期純利益
前回発表予想※(A)	470,000	30,000	29,000	5,000	39.73円
今回修正予想(B)	440,000	20,000	19,000	2,000	15.88円
増減額(B-A)	-30,000	-10,000	-10,000	-3,000	
増減率(%)	-6.4%	-33.3%	-34.5%	-60.0%	
前期実績(2018年9月期)	419,512	30,163	28,565	4,849	38.54円

※前回発表日は2018年10月25日

2. 修正の理由

当社は、広告事業とゲーム事業等で利益を積み上げ、中長期の柱にすべくメディア事業に投資をしています。2018年10月25日に公表した業績予想は、ゲーム事業における新規タイトルの初速の好調さを確認し、見通しを公表いたしました。現時点において想定を下回る実績のため連結売上高を前期比4.9%増の4,400億円に修正いたしました。また、連結売上高の修正に伴い広告事業やゲーム事業等の既存事業※の営業利益予想を期初に想定した500億円から20%減の400億円に、「AbemaTV」等の先行投資事業は、拡大期と位置づけ期初の想定通り営業損失200億円とし、連結営業利益は前期比33.7%減の200億円に修正いたします。それに伴い、経常利益および親会社に帰属する当期純利益に関してもそれぞれ前回予想を下回る見通しです。

※既存事業：広告事業、ゲーム事業、メディア事業の「Ameba」「ダブル誕生」、投資育成事業等

※※親会社に帰属する当期純利益：先行投資事業の株式会社AbemaTVが連結納税対象外であること、株式会社Cygamesの非支配株主持分による影響があります。

参考) 2019年9月期 配当予想

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想(2019年9月期)	0円	33円	33円
前期実績(2018年9月期)	0円	32円	32円

なお、本件につきましては、2019年12月開催予定の第22回定時株主総会に付議する予定です。

上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上